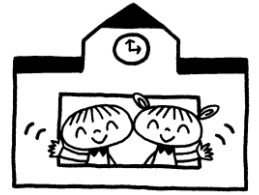




まなびねっと



～地域の中で「共に生きる力」をはぐくむ福祉教育～

《社協にできること》

各校の教育理念に沿いながら、「地域との連携・協働の場づくり」をサポートします。

「共に生きる力」を育むために、「出会い」と「対話」の機会を大切にします。

コロナ禍により他者とふれあうことが難しい状況だからこそ、手紙や動画、オンラインなどの方法で地域の方々の「暮らし方・生き方」や「想い」にふれることができる場面をコーディネートします。

(※出前授業は他教科との連携のため、原則小学校3年生以上を対象としております。ご相談・プログラム提供は対象の定めなく対応いたします。)

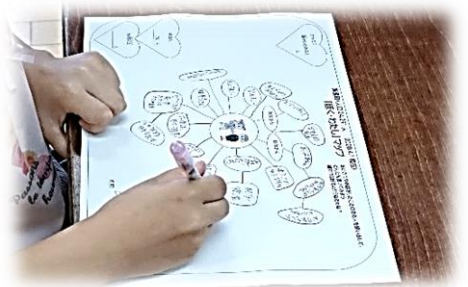
《福祉学習 プログラム例 (内容は一例です)》

【総論】

「ふくし」って どんなこと？



- ・「福祉」の合言葉「ふだんの 暮らしの 幸せ」
- ・「ぼく・わたしマップ(エコマップ)」でつながりを見える化
- ・まちの中にある「ふくし」の工夫
ユニバーサルデザイン、ふくしマーク、暮らしを支えるグッズなど



【多様な暮らし① (視覚障がい)】

「目が見えづらい」って どんなこと？

- ・「佐藤さん」の暮らしを動画で紹介(DVD 上映)
- ・ぼく・わたしにできること
- ・にっこり手紙プロジェクト(ボイスメッセージ)または
サウンドテーブルテニス体験への導入(学校で行う)



【多様な暮らし② (高齢者)】

としをとるって どんなこと？

- ・ワーク「高齢者の心とからだ」
- ・地域の高齢者の方々からの動画メッセージ
(DVD 上映) or オンライン交流(調整中)
- ・にっこり手紙プロジェクト 導入



「なんとまあ... なみだながれる」

【多様な暮らし③ (高齢者/認知症理解)】

認知症サポーター養成講座

- ・認知症ってどんなこと？
- ・ミニ寸劇「認知症のおじいさん」
- ・かわり方を知ろう「3つの“ない”」
- ・ぼく・わたしにできること



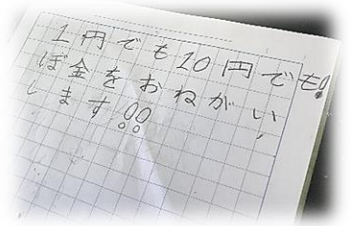
【やってみよう！ボランティア①】
ボランティアって どんなこと？

- ・講話「ボランティアって どんなこと」
- ・ちょっとボランティアをしてみよう
(使用済み切手の仕分け体験)



【やってみよう！ボランティア②】
赤い羽根共同募金って どんなこと？

- ・パワーポイント紙芝居
「赤い羽根共同募金ってどんなこと」
- ・赤い羽根キッズプロジェクト導入



推進中！「シトラスリボンプロジェクト」



誰もが、新型コロナウイルス感染症に罹患する可能性があります。
差別や偏見、うわさに惑わされず、みんなで「ただいま」「おかえり」と言い合える地域をつくるため、ボランティア活動の一環として「シトラスリボンプロジェクト」を推進しています。プロジェクトの意味、製作方法などについて、令和3年6月より社協ホームページ等へ掲載します。ぜひご覧ください。

※シトラスリボンプロジェクト

コロナ禍での差別・偏見を耳にした愛媛県の有志による呼び掛けから始まったもので、愛媛県特産の柑橘にちなみ、シトラス色のリボンや専用ロゴを身につけ、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動として全国に広がっている。

リボンの3つの輪は「地域」、「職場(学校)」、「家庭」を表現している。

≪防災学習 プログラム例 (内容は一例です)≫

【非常持ち出し品を考えよう】
ぼうさいビンゴゲーム

- ・個人ワーク「非常持ち出し品を考えよう」
- ・情報交換タイム
- ・ビンゴタイム



【身近なもので 命を守ろう】
ぼうさいグッズ作り体験

- ・新聞紙でスリッパ、コップなど
- ・ポリ袋で簡単レインコート
- ・キッチンペーパーマスク など



【非常持ち出し品を考えよう】
災害ひなん所トレーニング

「避難所」を想定し、一人ひとりが避難者の特性をイメージしながら避難所での過ごし方について考える訓練。

※静岡県発祥「HUG(避難所運営ゲーム)」をもとに、「他者をイメージし、共助について考えるきっかけ」に重点をおいて考案したプログラムです。



上記はプログラムの一例です。内容・実施方法等について、お気軽にご相談ください。

社会福祉法人 美里町社会福祉協議会
電話: 0229-32-2940 / FAX: 0229-32-5160
Email : misato@misato-wel.com



(社協ホームページ)